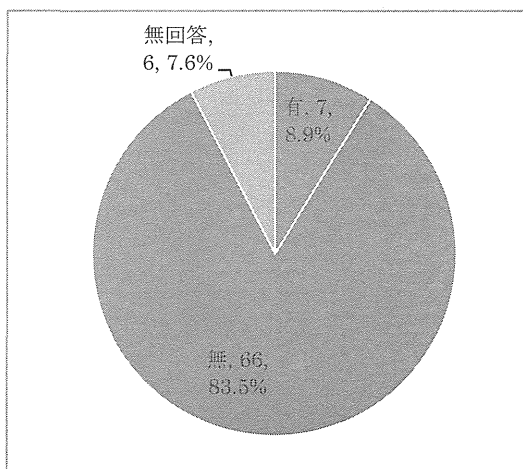
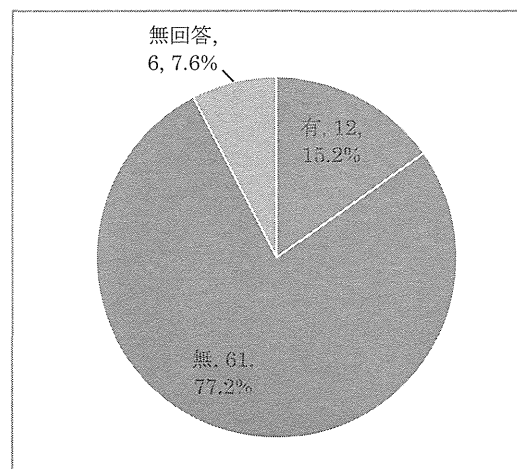


図 6 9 短期入所サービス
(相談支援事業利用開始時)



(現在)



7) 療養介護

療養介護の利用について相談支援事業利用開始時では無しが 73 名 (92.4%) であった。一方、無しが 73 名 (92.4%) であった。

このように、相談支援事業利用開始後も療養介護の利用は変化が無い傾向にあった。

表 9 0 療養介護
(相談支援事業利用開始時)

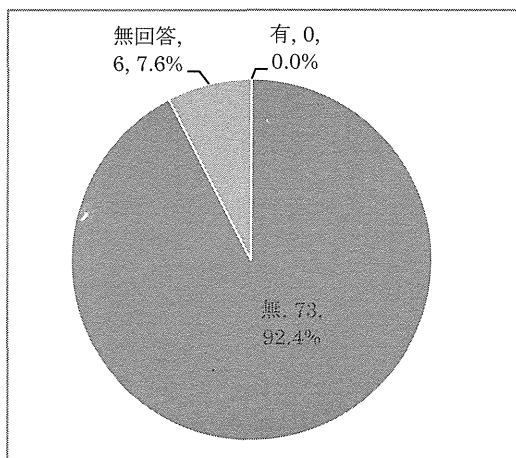
	度数	パーセント
有	0	0.0
無	73	92.4
無回答	6	7.6
合計	79	100.0

(現在)

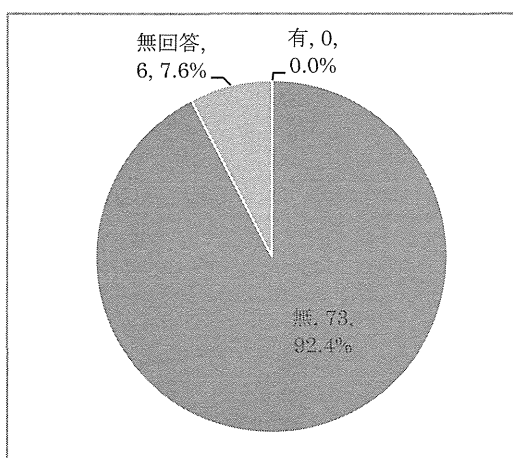
	度数	パーセント
有	0	0.0
無	73	92.4
無回答	6	7.6
合計	79	100.0

図 7 0 療養介護

(相談支援事業利用開始時)



(現在)



8) 生活介護

生活介護の利用について相談支援事業利用開始時では有りが 12 名 (15.2%)、無しが 61 名 (77.2%) であった。一方、現在では有りが 12 名 (15.2%)、無しが 61 名 (77.2%) であった。

このように、相談支援事業利用開始後も生活介護の利用は変化が無い傾向にあった。

表 9 1 生活介護

(相談支援事業利用開始時)

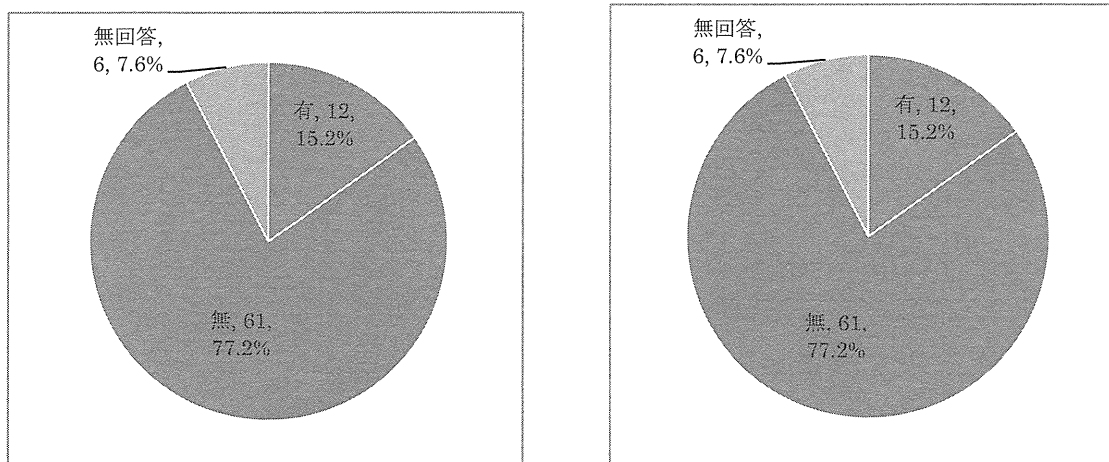
	度数	パーセント
有	12	15.2
無	61	77.2
無回答	6	7.6
合計	79	100.0

(現在)

	度数	パーセント
有	12	15.2
無	61	77.2
無回答	6	7.6
合計	79	100.0

図 7 1 生活介護

(相談支援事業利用開始時)



9) 施設入所支援

施設入所支援の利用について相談支援事業利用開始時では有りが 12 名 (15.2%)、無しが 61 名 (77.2%) であった。一方、現在では有りが 12 名 (15.2%)、無しが 61 名 (77.2%) であった。

このように、相談支援事業利用開始後に施設入所支援の利用はやや減少する傾向にあった。

表 9 2 施設入所支援

(相談支援事業利用開始時)

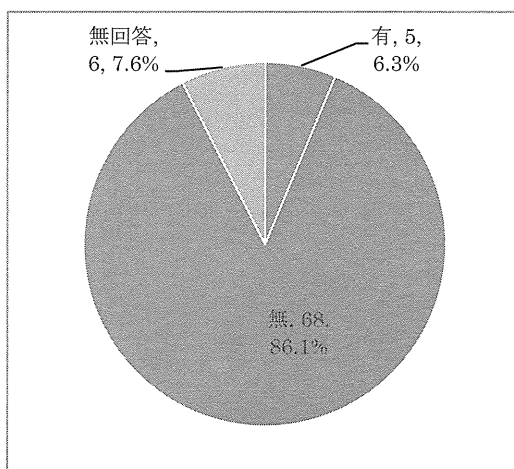
	度数	パーセント
有	5	6.3
無	68	86.1
無回答	6	7.6
合計	79	100.0

(現在)

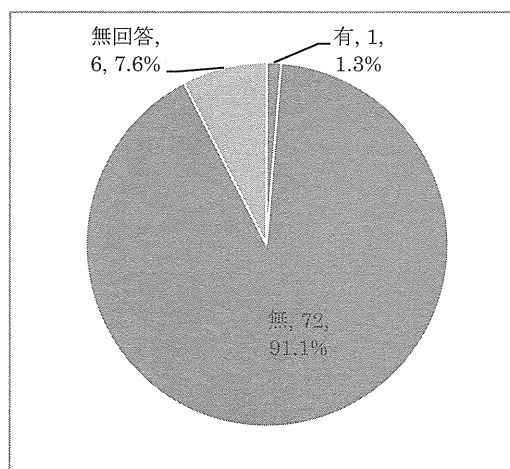
	度数	パーセント
有	1	1.3
無	72	91.1
無回答	6	7.6
合計	79	100.0

図 7 2 施設入所支援

(相談支援事業利用開始時)



(現在)



1 0) 共同生活介護 (ケアホーム)

共同生活介護 (ケアホーム) の利用について相談支援事業利用開始時では有りが 1 名 (1.3%)、無しが 72 名 (91.1%) であった。一方、現在では有りが 5 名 (6.3%)、無しが 68 名 (86.1%) であった。

このように、相談支援事業利用開始後に共同生活介護 (ケアホーム) の利用はやや増加する傾向にあった。

表 9 3 共同生活介護 (ケアホーム)

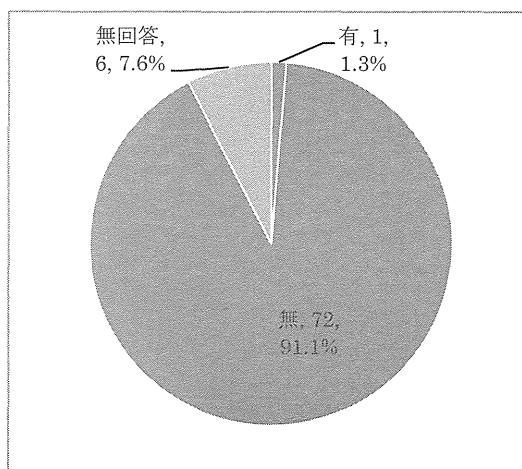
(相談支援事業利用開始時)

	度数	パーセント
有	1	1.3
無	72	91.1
無回答	6	7.6
合計	79	100.0

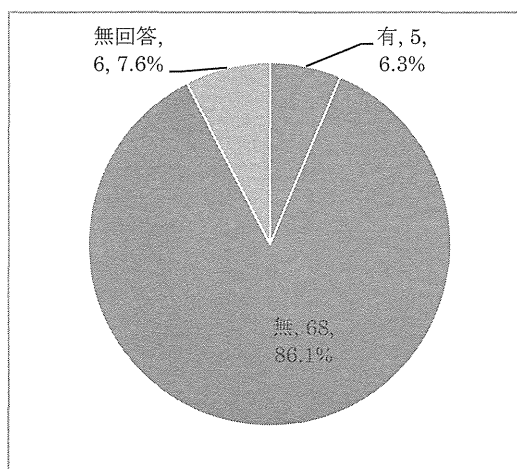
(現在)

	度数	パーセント
有	5	6.3
無	68	86.1
無回答	6	7.6
合計	79	100.0

図 7 3 共同生活介護（ケアホーム）
（相談支援事業利用開始時）



（現在）



1 1) 自立訓練（機能訓練・生活訓練）

自立訓練（機能訓練・生活訓練）の利用について相談支援事業利用開始時では有りが 1 名（1.3%）、無しが 72 名（91.1%）であった。一方、現在では有りが 6 名（7.6%）、無しが 67 名（84.8%）であった。

このように、相談支援事業利用開始後に自立訓練（機能訓練・生活訓練）の利用はやや増加する傾向にあった。

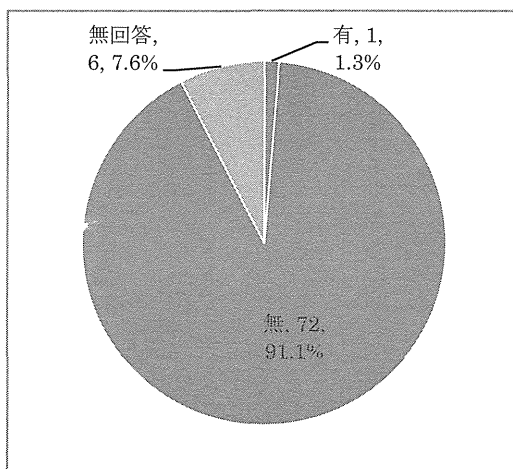
表 9 4 自立訓練（機能訓練・生活訓練）
（相談支援事業利用開始時）

	度数	パーセント
有	1	1.3
無	72	91.1
無回答	6	7.6
合計	79	100.0

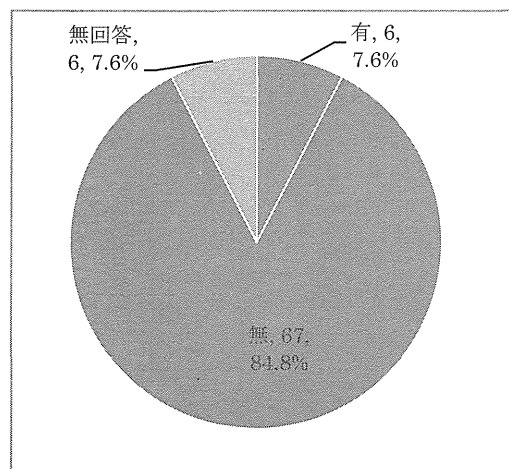
（現在）

	度数	パーセント
有	6	7.6
無	67	84.8
無回答	6	7.6
合計	79	100.0

図 7 4 自立訓練（機能訓練・生活訓練）
（相談支援事業利用開始時）



（現在）



1 2) 就労移行支援

就労移行支援の利用について相談支援事業利用開始時では有りが 3 名（3.8%）、無しが 70 名（88.6%）であった。一方、現在では有りが 7 名（8.9%）、無しが 65 名（82.3%）であった。

このように、相談支援事業利用開始後に就労移行支援の利用はやや増加する傾向にあった。

表 9 5 就労移行支援
（相談支援事業利用開始時）

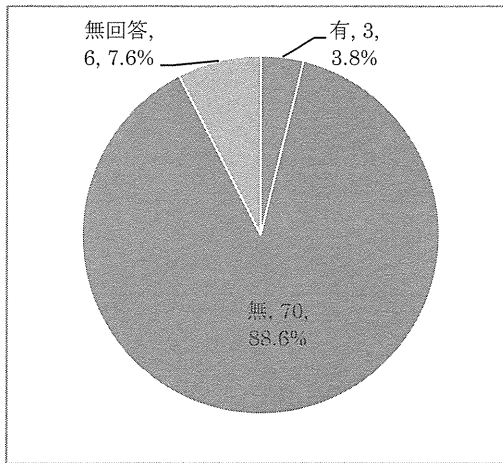
	度数	パーセント
有	3	3.8
無	70	88.6
無回答	6	7.6
合計	79	100.0

（現在）

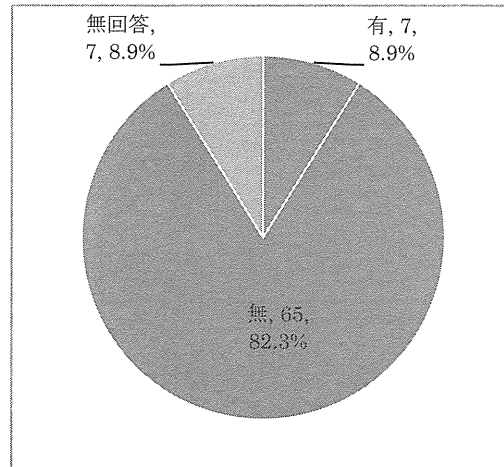
	度数	パーセント
有	7	8.9
無	65	82.3
無回答	7	8.9
合計	79	100.0

図 7 5 就労移行支援

(相談支援事業利用開始時)



(現在)



1 3) 就労継続支援 (A 型)

就労継続支援 (A 型) の利用について相談支援事業利用開始時では有りが 1 名 (1.3%)、無しが 72 名 (91.1%) であった。一方、現在では有りが 1 名 (1.3%)、無しが 72 名 (91.1%) であった。

このように、相談支援事業利用開始後も就労継続支援 (A 型) の利用は変化が無い傾向にあった。

表 9 6 就労継続支援 (A 型)

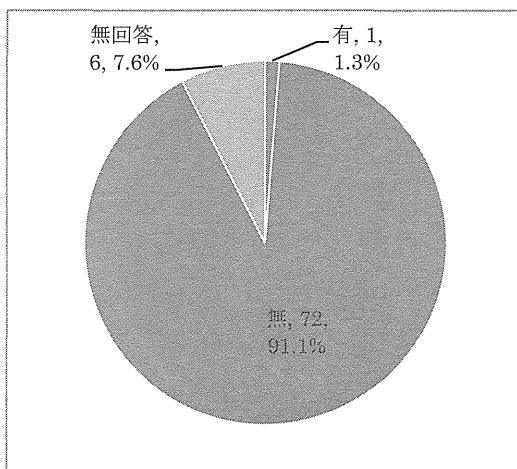
(相談支援事業利用開始時)

	度数	パーセント
有	1	1.3
無	72	91.1
無回答	6	7.6
合計	79	100.0

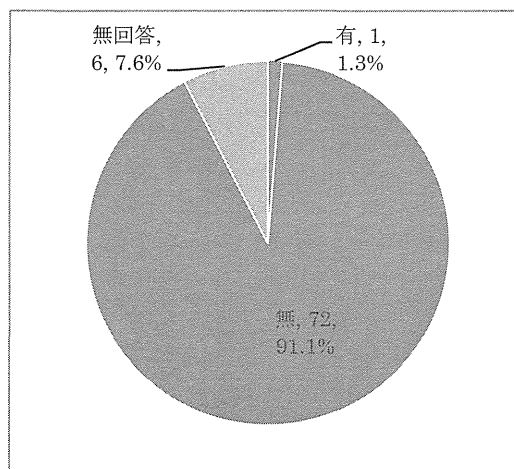
(現在)

	度数	パーセント
有	1	1.3
無	72	91.1
無回答	6	7.6
合計	79	100.0

図 7 6 就労継続支援 (A 型)
(利用開始時)



(現在)



1 4) 就労継続支援 (B 型)

就労継続支援 (B 型) の利用について相談支援事業利用開始時では有りが 5 名 (6.3%)、無しが 68 名 (86.1%) であった。一方、現在では有りが 2 名 (2.5%)、無しが 71 名 (89.9%) であった。

このように、相談支援事業利用開始後に就労継続支援 (B 型) の利用はやや減少する傾向にあった。

表 9 7 就労継続支援 (B 型)
(相談支援事業利用開始時)

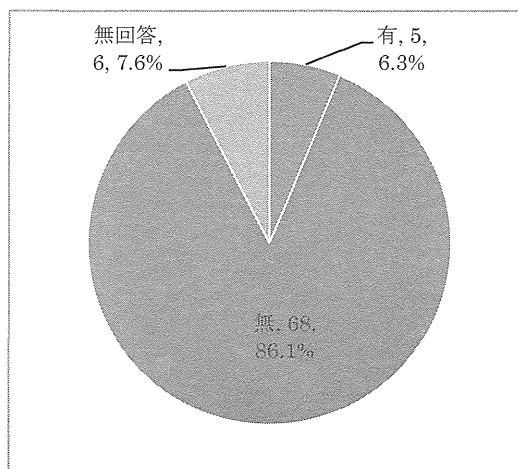
	度数	パーセント
有	5	6.3
無	68	86.1
無回答	6	7.6
合計	79	100.0

(現在)

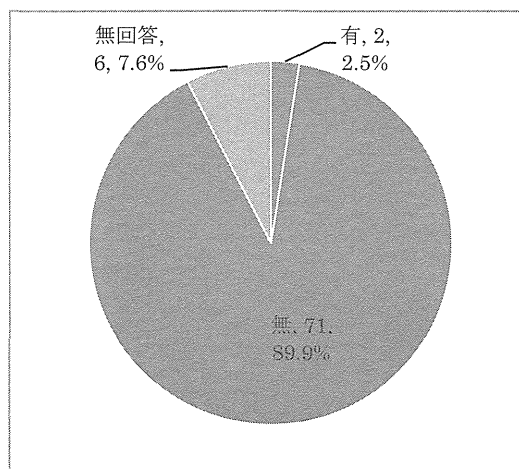
	度数	パーセント
有	2	2.5
無	71	89.9
無回答	6	7.6
合計	79	100.0

図 7 7 就労継続支援 (B 型)

(相談支援事業利用開始時)



(現在)



1 5) 共同生活援助 (グループホーム)

共同生活援助 (グループホーム) の利用について相談支援事業利用開始時では有りが 1 名 (1.3%)、無しが 72 名 (91.1%) であった。一方、現在では有りが 8 名 (10.1%)、無しが 64 名 (81.0%) であった。

このように、相談支援事業利用開始後に共同生活援助 (グループホーム) の利用はやや増加する傾向にあった。

表 9 8 共同生活援助 (グループホーム)

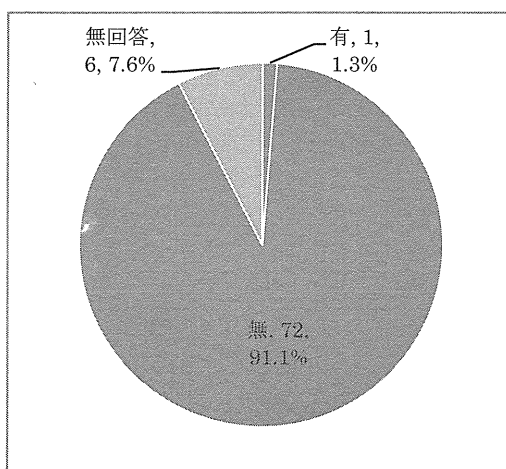
(相談支援事業利用開始時)

	度数	パーセント
有	1	1.3
無	72	91.1
無回答	6	7.6
合計	79	100.0

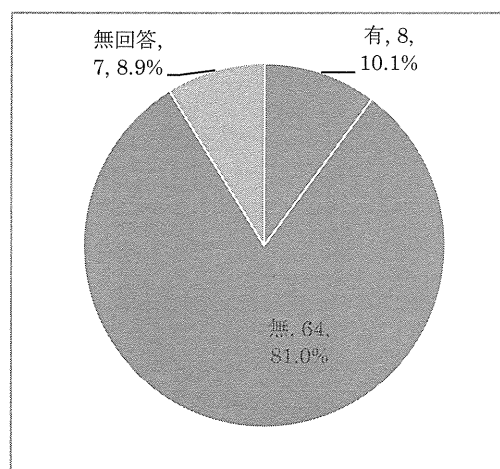
(現在)

	度数	パーセント
有	8	10.1
無	64	81.0
無回答	7	8.9
合計	79	100.0

図 7 8 共同生活援助（グループホーム）
（相談支援事業利用開始時）



（現在）



1 6) コミュニケーション支援事業

コミュニケーション支援事業の利用について相談支援事業利用開始時では有りが 6 名（7.6%）、無しが 73 名（92.4%）であった。一方、現在では有りが 6 名（7.6%）、無しが 73 名（92.4%）であった。

このように、相談支援事業利用開始後もコミュニケーション支援事業の利用は変化が無い傾向にあった。

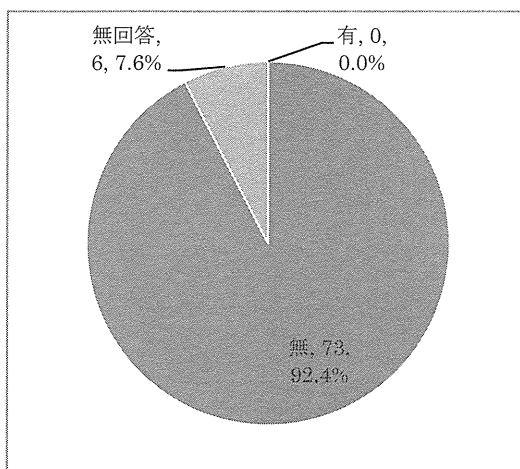
表 9 9 コミュニケーション支援事業
（相談支援事業利用開始時）

	度数	パーセント
有	0	0.0
無	73	92.4
無回答	6	7.6
合計	79	100.0

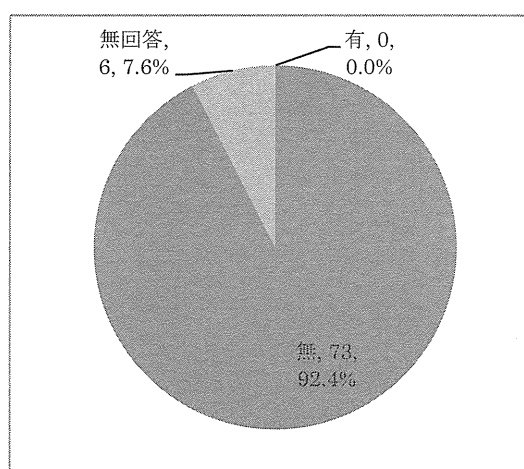
（現在）

	度数	パーセント
有	0	0.0
無	73	92.4
無回答	6	7.6
合計	79	100.0

図 7 9 コミュニケーション支援事業
(相談支援事業利用開始時)



(現在)



1 7) 日常生活用具給付等事業

日常生活用具給付等事業の利用について相談支援事業利用開始時では有りが 4 名 (5.1%)、無しが 69 名 (87.3%) であった。一方、現在では有りが 8 名 (10.1%)、無しが 65 名 (82.3%) であった。

このように、相談支援事業利用開始後に日常生活用具給付等事業の利用はやや増加する傾向にあった。

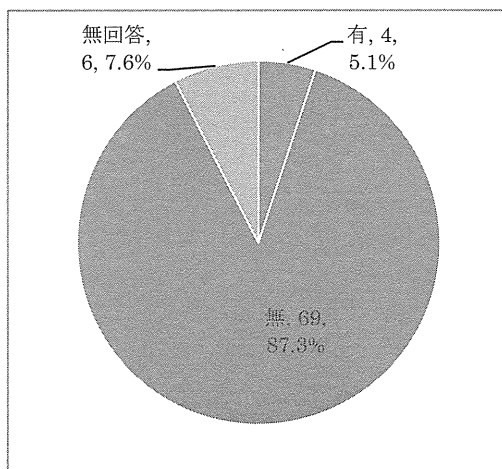
表 1 0 0 日常生活用具給付等事業
(相談支援事業利用開始時)

	度数	パーセント
有	4	5.1
無	69	87.3
無回答	6	7.6
合計	79	100.0

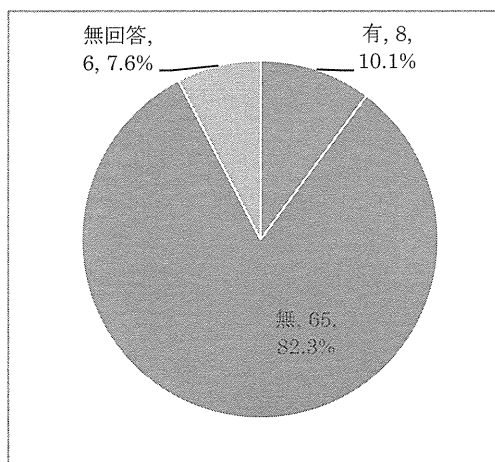
(現在)

	度数	パーセント
有	8	10.1
無	65	82.3
無回答	6	7.6
合計	79	100.0

図 8 0 日常生活用具給付等事業
(相談支援事業利用開始時)



(現在)



1 8) 移動支援事業

日常生活用具給付等事業の利用について相談支援事業利用開始時では有りが 9 名 (11.4%)、無しが 65 名 (82.3%) であった。一方、現在では有りが 19 名 (24.1%)、無しが 55 名 (69.6%) であった。

このように、相談支援事業利用開始後に日常生活用具給付等事業の利用は増加する傾向にあった。

表 1 0 1 移動支援事業
(相談支援事業利用開始時)

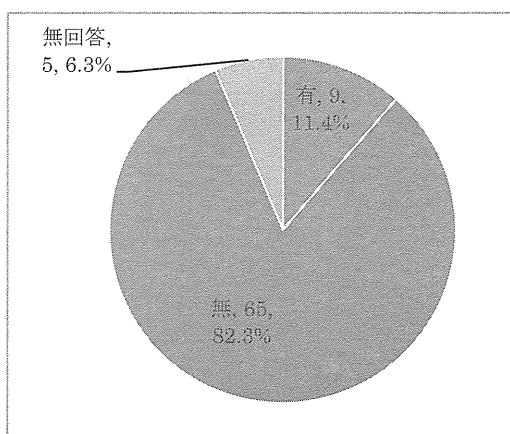
	度数	パーセント
有	9	11.4
無	65	82.3
無回答	5	6.3
合計	79	100.0

(現在)

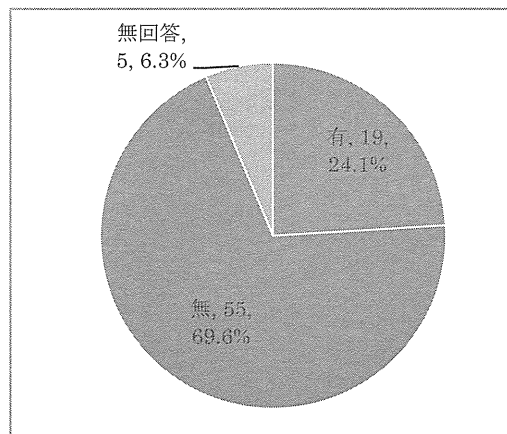
	度数	パーセント
有	19	24.1
無	55	69.6
無回答	5	6.3
合計	79	100.0

図 8 1 移動支援事業

(相談支援事業利用開始時)



(現在)



1 9) 地域活動支援センター

地域活動支援センターの利用について相談支援事業利用開始時では有りが 8 名 (10.1%)、無しが 65 名 (82.3%) であった。一方、現在では有りが 14 名 (17.7%)、無しが 59 名 (74.7%) であった。

このように、相談支援事業利用開始後に地域活動支援センターの利用はやや増加する傾向にあった。

表 1 0 2 地域活動支援センター

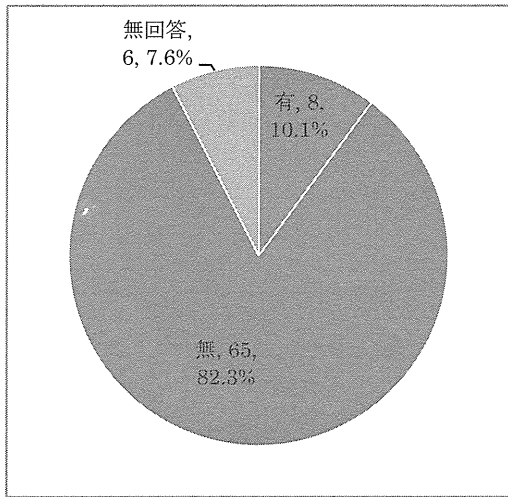
(相談支援事業利用開始時)

	度数	パーセント
有	8	10.1
無	65	82.3
無回答	6	7.6
合計	79	100.0

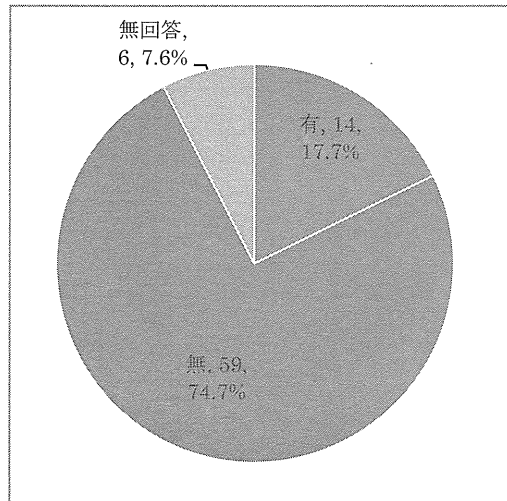
(現在)

	度数	パーセント
有	14	17.7
無	59	74.7
無回答	6	7.6
合計	79	100.0

図 8 2 地域活動支援センター
(相談支援事業利用開始時)



(現在)



20) 福祉ホーム

福祉ホームの利用について相談支援事業利用開始時では有りが 6 名 (7.6%)、無しが 73 名 (92.4%) であった。一方、現在では有りが 6 名 (7.6%)、無しが 73 名 (92.4%) であった。

このように、相談支援事業利用開始後も福祉ホームの利用は変化が無い傾向にあった。

表 1 0 3 福祉ホーム
(相談支援事業利用開始時)

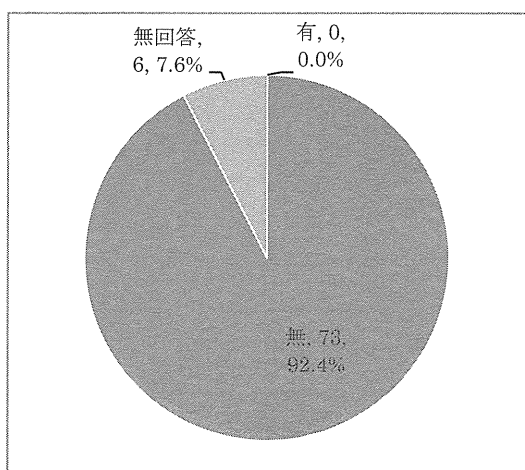
	度数	パーセント
有	0	0.0
無	73	92.4
無回答	6	7.6
合計	79	100.0

(現在)

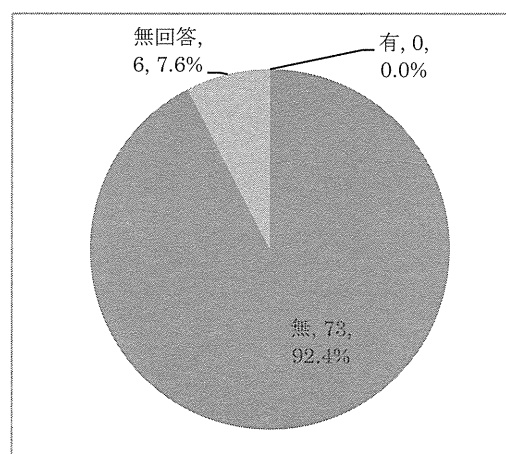
	度数	パーセント
有	0	0.0
無	73	92.4
無回答	6	7.6
合計	79	100.0

図 8 3 福祉ホーム

(相談支援事業利用開始時)



(現在)



2 1) 児童発達支援

児童発達支援の利用について相談支援事業利用開始時では無しが 73 名 (92.4%) であった。一方、現在では無しが 73 名 (92.4%) であった。

このように、相談支援事業利用開始後でも児童発達支援の利用は変化が無い傾向にあった。

表 1 0 4 児童発達支援

(相談支援事業利用開始時)

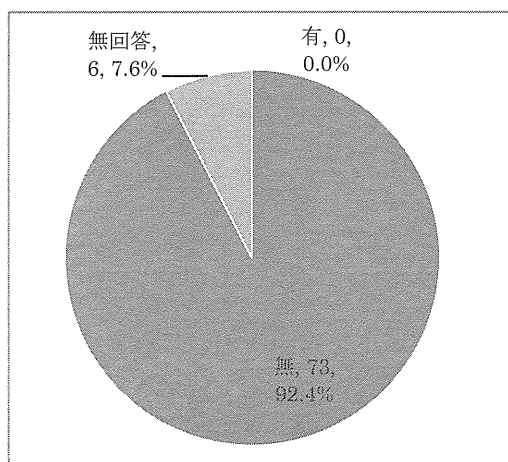
	度数	パーセント
有	0	0.0
無	73	92.4
無回答	6	7.6
合計	79	100.0

(現在)

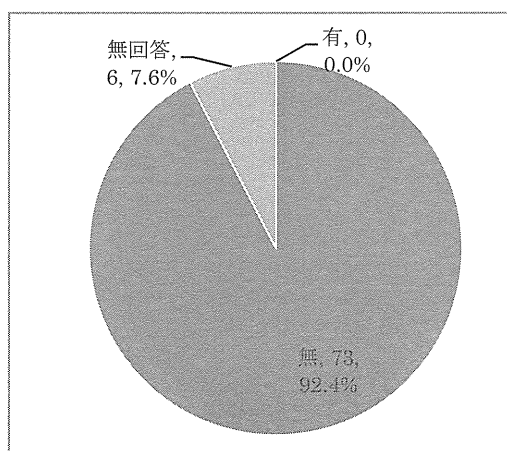
	度数	パーセント
有	0	0.0
無	73	92.4
無回答	6	7.6
合計	79	100.0

図 8 4 児童発達支援

(相談支援事業利用開始時)



(現在)



2 2) 医療型児童発達支援

医療型児童発達支援の利用について相談支援事業利用開始時では無しが 73 名 (92.4%) であった。一方、現在では無しが 73 名 (92.4%) であった。

このように、相談支援事業利用開始後も医療型児童発達支援の利用は変化が無い傾向にあった。

表 1 0 5 医療型児童発達支援

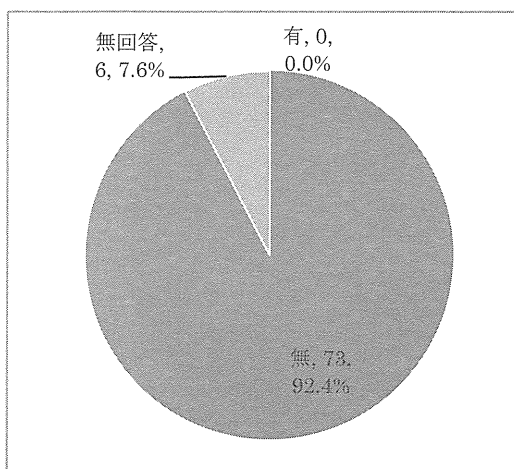
(相談支援事業利用開始時)

	度数	パーセント
有	0	0.0
無	73	92.4
無回答	6	7.6
合計	79	100.0

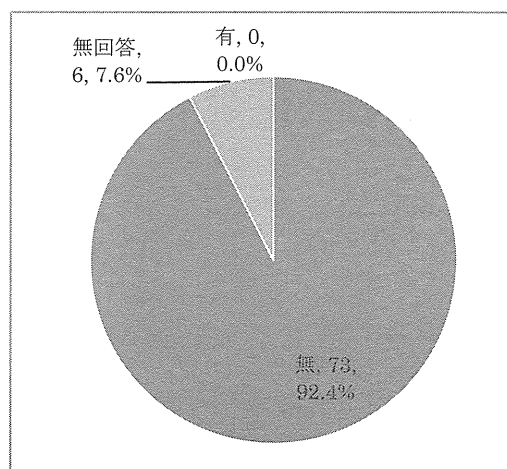
(現在)

	度数	パーセント
有	0	0.0
無	73	92.4
無回答	6	7.6
合計	79	100.0

図 8 5 医療型児童発達支援
(相談支援事業利用開始時)



(現在)



2 3) 放課後等デイサービス

放課後等デイサービスの利用について相談支援事業利用開始時では無しが 73 名 (92.4%) であった。一方、現在では無しが 73 名 (92.4%) であった。

このように、相談支援事業利用開始後も放課後等デイサービスの利用は変化が無い傾向にあった。

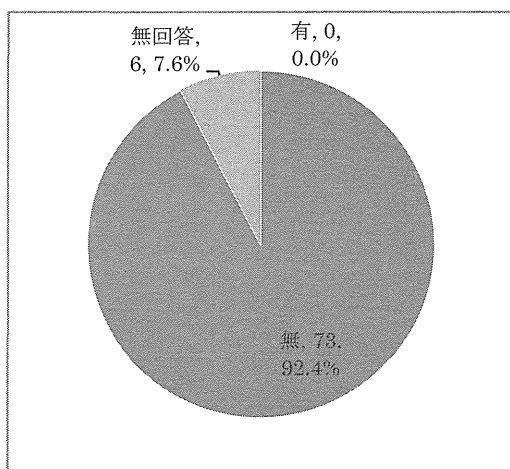
表 1 0 6 放課後等デイサービス
(相談支援事業利用開始時)

	度数	パーセント
有	0	0.0
無	73	92.4
無回答	6	7.6
合計	79	100.0

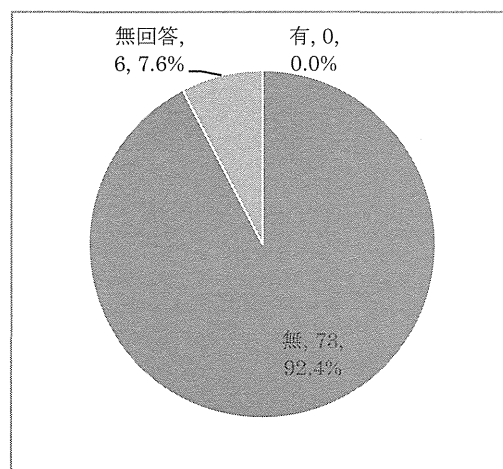
(現在)

	度数	パーセント
有	0	0.0
無	73	92.4
無回答	6	7.6
合計	79	100.0

図 8 6 放課後等デイサービス
(相談支援事業利用開始時)



(現在)



2 4) 保育所等訪問支援

保育所等訪問支援の利用について相談支援事業利用開始時では無しが 73 名 (92.4%) であった。一方、現在では無しが 73 名 (92.4%) であった。

このように、相談支援事業利用開始後も保育所等訪問支援の利用は変化が無い傾向にあった。

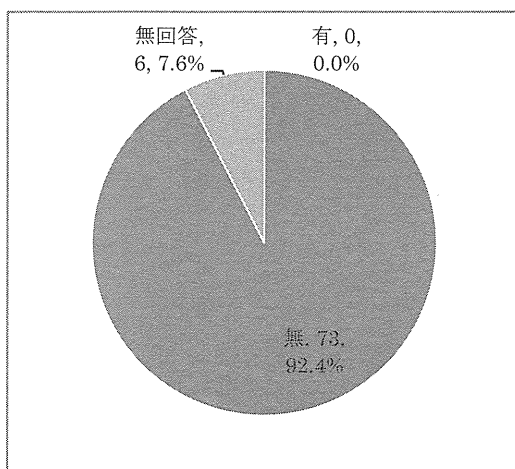
表 1 0 7 保育所等訪問支援
(相談支援事業利用開始時)

	度数	パーセント
有	0	0.0
無	73	92.4
無回答	6	7.6
合計	79	100.0

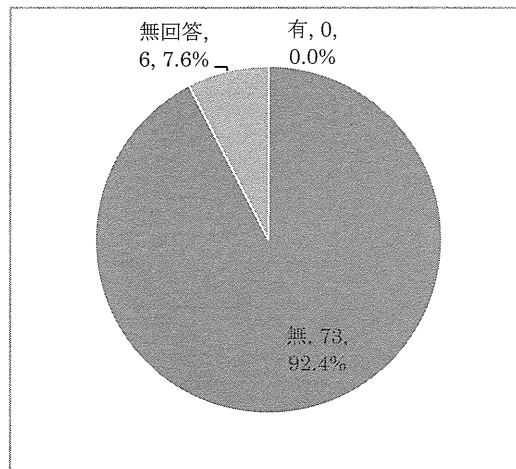
(現在)

	度数	パーセント
有	0	0.0
無	73	92.4
無回答	6	7.6
合計	79	100.0

図 8 7 保育所等訪問支援
(相談支援事業利用開始時)



(現在)



2 5) 福祉型障害児入所支援

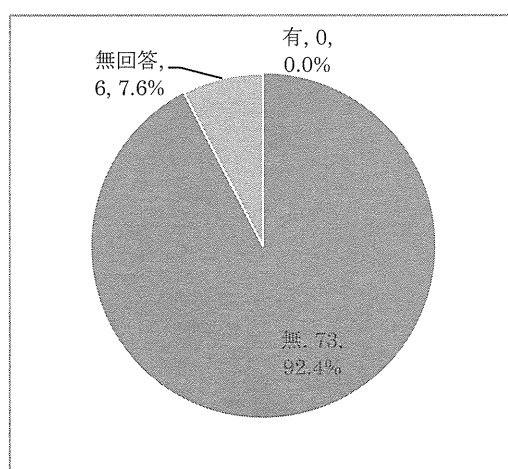
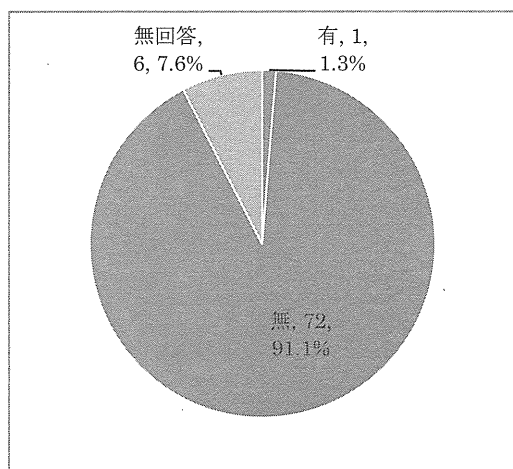
福祉型障害児入所支援の利用について相談支援事業利用開始時では、有りが1名(1.3%)、無しが72名(91.1%)であった。一方、現在では無しが73名(92.4%)であった。このように、相談支援事業利用開始後も福祉型障害児入所支援の利用はやや増加する傾向にあった。

表 1 0 8 福祉型障害児入所支援
(相談支援事業利用開始時)

	度数	パーセント
有	1	1.3
無	72	91.1
無回答	6	7.6
合計	79	100.0

	度数	パーセント
有	0	0.0
無	73	92.4
無回答	6	7.6
合計	79	100.0

図 8 8 福祉型障害児入所支援
(相談支援事業利用開始時)



2 6) 医療型障害児入所支援

医療型障害児入所支援の利用について相談支援事業利用開始時では無しが 73 名 (92.4%) であった。一方、現在では無しが 73 名 (92.4%) であった。

このように、相談支援事業利用開始後も医療型障害児入所支援の利用は変化が無い傾向にあった。

表 1 0 9 福祉型障害児入所支援
(相談支援事業利用開始時)

	度数	パーセント
有	0	0.0
無	73	92.4
無回答	6	7.6
合計	79	100.0

(現在)

	度数	パーセント
有	0	0.0
無	73	92.4
無回答	6	7.6
合計	79	100.0